

題材名・単元名	学部	授業名（主たる教科領域）	授業者
塩で描こう	小	学級活動 4年 (図画工作)	
<p><ねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・色の変化や違いに気づく ・好きな色を選ぶ ・自ら素材にはたらきかけようとする。 			
学習内容	学習活動	指導上の留意点・準備物	
<p>① 絵本</p> <p>② スライドを見る</p> <p>③ 【1、2回目】 色塩を作る</p> <p>【3回目】 ツリーを作る</p> <p>④ ふりかえり</p>	<p>① 絵本の読み聞かせを聞く。</p> <p>② 本時の活動内容について知ったり、色についてのクイズに答えたりする。</p> <p>③ 【1、2回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩で自由に遊ぶ。道具を使ったり、手で触ったりしてみる。 ・塩をスプーンで3杯すくってペットボトル（500ml）やプラコップへ入れる。 ・好きな色のチョークを選んで入れて振ったり、スプーンで混ぜたりして色をつける。 ・色がついたら網付きろうとを使って色ごとにペットボトル（900ml）へ入れる。 <p>【3回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボール紙にボンドをたっぷりつける。 ・好きな色の塩選び、ふるいにかけ、ボンドの上に置く。 ・ボタンやビーズなどの装飾を埋め込む。 <p>④ 作った作品や②のスライドを見て本時の振り返りをする。</p>	<p>① 絵本に注意を向けさせる。</p> <p>② 色について興味をもたせるようスライドを作成する。</p> <p>③ 【1、2回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じてパッドやコップなども用意し、直接塩を手で触れる場も用意する。 ・塩遊びの終わりの時間をタイムタイマーを使って視覚的に提示しておく。 ・好きな色を選べるよう、児童に応じてこちらでチョークの数を調整する。 ・色塩づくりの工程表を各自に用意する。 <p>【3回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見本を見せながら説明をする。 ・ボンドの上に塩をかける際には可能であれば指で触らせ、感触を感じさせる。 <p>④ 児童の様子を確認しながら振り返るスライドを選ぶ。</p>	

<内容（工夫点など）>

- ・ 感触遊びが好きな児童がいる、手につく感触は苦手な児童もいる、色の変化が目に見えてわかりやすいなどの理由からこの題材を選んだ。
- ・ 1、2回目の授業では「色」、3回目には「クリスマス」をテーマとした絵本やスライドを用意した。
- ・ 目の前に興味を引かれるものがあると気持ちが焦り、説明に集中できない児童がいるため、色塩づくりの説明は教師が制作している様子をビデオに撮っておいたものをスライドに組み込み、映像を見せながら説明をした。
- ・ 「塩」と伝えるとなめることが予想される児童もいたため、「白い砂」と伝え続けた。
- ・ 塩遊びで使用した道具は、パッド、スプーン、カップ、お玉、ふるい（製菓用）、手持ちふるい（小麦粉保管用）、ろうと、ボトル、スライダー（手作り）など。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・ 塩を染める工程が少し多く、はじめから教師の手助けが必要と思われる児童がいた。
- ・ ツリーづくりは一人ずつ行ったが、作品を作った後の待ち時間が多くなってしまった。
- ・ 4年1組の児童は塩の感触を心地よいと感じているようで、すすんで手に取ろうとしていた。